

8月のできごと

街のアルバム



八月十二日～十七日
平和のための富士
戦争展
(ロゼシアター)



平和への願いを込めて

「富士市戦没者追悼式」

8月15日 先の大戦で亡くなられた皆さんの霊を慰めるとともに、平和を祈念するため、富士市戦没者追悼式がロゼシアターで行われました。式典には、遺族及び市長、関係者など、約600人が出席。正午の時報に合わせて黙とうをささげた後、追悼の辞や献花などが行われ、平和への誓いを新たにしました。



台風にも負けず、力を合わせて洋上研修

「富士市青少年の船」

8月6日～10日 20回目となる今回の富士市青少年の船には、509人の研修生とともに市長も乗船。台風10号の影響でコースが何度も変更される中、洋上研修では、応急救護の実習、青春まつりなどが行われました。研修生は、船酔いと闘いながらも研修を通して、命のとうさ、仲間と力を合わせることの大切さなどを学びました。



川の水って気持ちがいいね

「富士早川水辺探険隊」

8月22日 親子で川に親しんでもらおうと、富士早川水辺探険隊が富士早川稲荷島橋付近(宮島)で行われました。山田辰美さん(富士常葉大学助教授)を総隊長に、魚とりや川の水を相手にした綱引きなどの川遊びを楽しみました。参加した子どもたちは、歓声を上げながら気持ちよさそうに、川の水を全身に浴びていました。



身近なテーマに議論が白熱

「富士市青少年会議」

8月12日 市内の小・中学生が一つのテーマについて話し合う富士市青少年会議が、ロゼシアターで行われました。ことしのテーマは、「自ら考えよう、明日への生き方を～友だちって何だろう～」。各学校代表のパネリスト18人を中心に、会場からも、友達の必要性・大切さ・悩みなど、活発な意見が飛び交っていました。